

都道府県名：鳥取県

**【経営の概要】**

- ・切花バラの冬切り加温栽培
- ・6,000 m<sup>2</sup>の単棟ビニールハウスで土耕栽培
- ・11～4月に最低温度16～18℃でボイラー加温し、9～6月の間連続して出荷している。

**【対策の内容】**

- ・ビニールハウス内に2層カーテン施設（3重被覆）を設置し、直接暖房する容積を少なくする。

**【対策の実践効果】**

- ・1層カーテンと2層カーテンの比較結果

月日	～12/15	～12/30	～1/2	～1/8	～1/15
1層カーテン	111%	138	160	103	147
2層カーテン	79%	101	105	70	103
削減率（%）	28. 8	26. 8	34. 4	32. 0	29. 9

- ・平成19年に始めた取り組みのため、全体的な取り組み結果は取りまとめ中。ただし、燃料消費量は減少している。
- ・3重被覆することにより、機密性がよくなり、暖房する容積も少なくなることから暖まりやすくなり、ボイラーが動いている時間が半分程度に短縮された。さらに、ボイラーの稼働サイクルも短縮された。
- ・生育促進効果もあるようで、採花量は増加傾向にある。

**【今後の課題】**

- ・カーテン（被覆資材）の厚さを厚いものに変更したり、カーテンの機密性を高める工夫が必要である。
- ・循環扇の設置によって、さらに燃料消費量の削減が期待される。
- ・山陰地方の寡日照地帯では、冬場の日照量の確保が問題である。多重被覆により、さらに日照不足が懸念される。

**【問い合わせ先】**

鳥取県西部総合事務所農林局大山農業改良普及所

電話：0859-53-3721